

# 市政に関する一般質問の概要

12月12日、13日、16日に議員20名が市の考えをたしました。主な質問、答弁の要旨を紹介します。

一般質問では、市議会議員が市長などの執行機関に対して、海老名市の行政事務全般にわたってその執行状況や今後の方針などについて説明を求め、議員の考えを表明するなど、よりよい市政を目指してさまざまな議論が行われています。

今回は、教育や福祉、財政、平和、公共施設など市民に身近な問題を中心に、57項目の一般質問がありました。詳しい内容は会議録でご確認ください。



会議録は市役所1階の情報公開コーナー、中央図書館・有馬図書館でご覧いただけるほか、インターネット上で公開しています。

<会議録の閲覧検索> 市のホームページから「海老名市議会」→「会議録検索」

また、一般質問をはじめ、本会議の様子はインターネットで録画配信しています（これは海老名市議会の公式記録ではありません）。

<本会議の録画配信> 市のホームページまたは海老名市議会のホームページから「本会議中継」→「本会議録画配信」

録画配信はこちらから▶



急激な物価高騰に伴う学校給食費の  
保護者負担軽減について

政進会 宇田川 希

**問** 県内の自治体では、来年度の学校給食費を値上げする動きもあるようですが、今後本市の学校給食費の保護者負担についてどうしていくか市長の考えを伺います。

**答**（市長）：学校給食費については、セーフティネットを前提として保護者負担が原則と考えます。しかし近年の急激な物価高騰によりこれ以上保護者負担を求めるべきではないと判断し、令和4年度から物価高騰分は公費負担としています。来年度は社会経済の状況を見極めて判断します。

**問** 本市では9月に賄材料費を増額補正していますが、本市の現状の給食費の単価と公費負担額について伺います。

**答**（教育部長）：9月以降、1食当たりの給食食材費は小学校が保護者負担267・6円、公費負担40円の合計307・6円、中学校が保護者負担330円、公費負担50円の合計380円です。補正予算で公費負担を小学校で20円、中学校で30円増額し、保護者負担額を据え置いています。

**問** 海老名市立学校における保護者負担経費の在り方検討委員会では今年度並みの公費負担を求める意見があります。保護者の皆さまの厳しい経済状況を考慮し、ぜひ保護者負担額は据え置いたまま、公費負担を継続していただきたいと思いますが、来年度の学校給食費と公費負担について市長の考えを伺います。

**答**（市長）：教育委員会の検討結果を踏まえて決定したいと思っています。原則としては条例を改正し、上げるべき時は上げ、上げた部分の公費負担をする考え方です。常に料金や使用料は見直していくことが必要であり、しっかりと行った中で保護者負担について検討していきたいと思っています。

## その他の質問

- ・SDGs 持続可能な開発目標について
- ・ごみ行政について
- ・北部地域の今後について



リトルベビーについて  
高齢者支援について

公明党 大下 久美

**問** リトルベビーとご家族への支援状況と、成長に合わせた記入ができるリトルベビーハンドブックの活用について伺います。

**答**（市長）：医療機関を退院したあとは、市の保健師をはじめとする専門職が寄り添った対応を行っています。

**答**（保健福祉部次長）：県が作成しているハンドブックを市でも提供を受け、必要な方に配布しています。

**問** 産婦が、安心して搾乳できる環境を作るために、ママ口などの授乳室に「搾乳できます」のお知らせを表示していただきたいと思いますが、見解を伺います。

**答**（保健福祉部次長）：1人で授乳室を使いたいという方が気兼ねなく利用できるよう、県が作成した搾乳でも利用可能である旨の表示について、早急に対応していきます。

**問** 高齢者の健康づくりを行っているフレイルチェックなどで、聴覚スクリーニングを実施できないか伺います。

**答**（保健福祉部次長）：市が行う事業の中で聴力テストなどの難聴支援ができるのであれば、フレイル予防の中で検討しますが、聴力の確認には静かな場所や密閉空間などの環境が必要なので、先進事例を研究してまいります。

**問** 加齢性難聴の高齢者が生活の質を落とさないために、補聴器購入の補助制度を市で行ってほしいと考えますが見解を伺います。

**答**（保健福祉部次長）：補聴器購入の補助制度は難聴支援の一つと考えますが、本市での制度創設については、先進市の制度内容などを分析して、研究してまいります。

## その他の質問

- ・公立保育園の紙おむつのサブスクリプションサービスについて

